

11月の衛研検査情報

～トピックス～

アレルギー物質を含む食品の検査結果（その2）

平成23年8月と9月に、市内小売店および製造所にて収去した特定原材料の表示のない食品について小麦とえび・かきの検査を行いました。また、平成23年9月に、小学校および保育所にて収去した特定原材料除去食について、卵と乳の検査を行いました。その検査結果を報告します。

主な結果 ちりめんじゃこ1検体が陽性でした。そのほかはすべて陰性でした。陽性となったちりめんじゃこについては、現在原因を調査中です。

遺伝子組換え食品の検査

遺伝子組換え食品は、厚生労働省から公表されたものが国内で流通可能になります。検査は、承認済みのものについては定量検査（食品中に遺伝子組換え体がどのくらい含まれているかを調べる検査）を行います。一方、未承認のものについては定性検査（食品中に遺伝子組換え体が含まれているかを調べる検査）を行います。

主な結果 豆腐10検体について、定量検査を行いました。違反検体はありませんでした。また、菓子類10検体について、定性検査を行いました。違反検体はありませんでした。

平成23年度 食品等の苦情品検査（4月～9月）

平成23年度上半期に、区福祉保健センターに届けられた食品等に関する苦情品の中で、原因究明のために食品添加物室で実施した理化学検査は、31件、41検体（残留農薬関連を除く）でした。

主な結果 主な検体の検査結果を、写真入りで紹介しています。

衛生研究所WEBページ情報

横浜市衛生研究所WEBページは、感染症情報や保健情報、薬事情報、食品衛生情報、生活環境衛生情報等を提供しています。検査情報月報では、アクセス件数をもとに、どのような情報に関心が寄せられているかを解説しています。



主な結果 平成23年9月は、マイコプラズマ肺炎、手足口病、ポリオ（小児麻痺・急性灰白髄炎）に関するページのアクセスが多くみられ、総件数は216,329件でした。



詳しくは横浜市衛生研究所ホームページを御覧ください
<http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/inspection-inf/>



横浜市衛生研究所では、所内で行われた試験検査等の結果に解説を加えて、毎月、「検査情報月報」として報告しています。